

原 著

## 耳鏡所見で異常のない耳痛に対する漢方薬の効果

内 菌 明 裕\*

**要旨：**耳痛は耳鼻咽喉科受診を促す最もありふれた症状の一つであるが、耳鏡所見で原因が判然としない症例も少なくない。当院では、初診時の耳鏡所見で異常を認めない耳痛症例に対して、非ステロイド系消炎鎮痛剤 (NSAIDs) を用いずに漢方薬を処方して対処している。その成績について報告した。対象症例は平成 22 年 1 月 1 日から平成 23 年 2 月 28 日までに当院を受診した耳痛を訴える患者で、外耳や中耳に視診上異常所見を認めなかった症例 45 例である。年齢は 21 歳から 90 歳に渡り平均 50.7 歳であった。男女比は男性 7 名、女性 38 名で圧倒的に女性が多かった。耳鼻咽喉科的診察では、いずれも外耳道や中耳に異常所見を認めなかった。東洋医学的な診察では、「冷え」を伴っている症例や気温の低下などで悪化する症例が多く、45 例中 35 例で認められた。また 11 例で「瘀血」を伴っていた。第一選択に用いた方剤は、桂枝加朮附湯 (TJ-18) が最も多く、35 例に処方した。他に用いた方剤は、抑肝散及びその加味方 (6 例)、麻黄附子細辛湯、桂枝茯苓丸 (各 4 例)、治打撲一方 (3 例)、加味逍遙散、香蘇散 (各 2 例)、当帰芍薬散、補中益気湯、葛根湯、五苓散 (各 1 例) で、これらの方剤を単独または併用で処方した。また、漢方薬以外では、3 例で抗ウイルス剤 (バラシクロビル) を、5 例で抗けいれん剤 (カルバマゼピン) を併用した。

総症例の臨床効果は、著効 15 例 (33%) 有効 12 例 (27%) やや有効 5 例 (11%) で、全体の 32 例 (71%) でやや有効以上の成績を示した。全体の傾向としては、「冷え」を伴う症例で成績が良く、「瘀血」を伴う症例では良くない傾向が認められた。耳鏡所見で異常のない耳痛症例では、精査までのスクリーニングとしても漢方薬処方の有用性は高いと考えられた。

**索引用語：**耳鏡所見で異常のない耳痛、冷え、瘀血、桂枝加朮附湯

## PAIN AND KAMPO MEDICINE Vol.22 (2012)

**Clinical efficacy of Kampo medicines in 45 patients complaining otalgia without obvious abnormalities on their external and middle ears.**

Akihiro Uchizono\*

**Abstract:** The effect of Kampo medicines in 45 cases complaining otalgia without obvious abnormalities on their external and middle ears was reported in this paper. The patients were from 21 to 90 years old. Average age was 50.7 years old. Most population is 30s and 70s. Thirty eight patients were female and others were male. Thirty five cases had cold syndrome known as "hie" and 11 cases had "oketsu" explained as blood stagnation. Keishikajutsubuto (TJ-18) was administrated to 35 cases, yokukansan (TJ-54) to 6 cases, maobushisaishinto (TJ-127), or keishibukuryogan (TJ-25) to 4 cases, jidabokuippo (TJ-89) to 3 cases, kamishoyosan (TJ-24), or kososan (TJ-70) to 2 cases, and so on. Clinical efficacy was determined by the change of visual analogue scale (VAS). Fifteen cases showed excellent effect, 12 cases good effect, 5 cases fair, and 6 cases were no effect. Other 7 cases could not be chased.

**Key words:** otalgia without obvious abnormalities, keishikajutsubuto, cold syndrome, okestu

\* Sendai ENT clinic

Offprint requests to: Akihiro Uchizono, Sendai ENT clinic.  
1945-1 Takityo, Satsumasendai city, Kagoshima 895-0211, Japan